

FANCT

旭川工業高等専門学校 学校だより“ファンクト”

平成28年5月発行

vol.125



入学式

Contents

特集

平成28年度の旭川高専

校長からのメッセージ

副校長（主事団）からのメッセージ

新学級担任からのメッセージ

新任教職員からのご挨拶

学生総合支援センターからのお知らせ

新入生合宿研修

平成28年度行事予定（6月～10月）



校長 清水 啓一郎

校長からのメッセージ

Message

新入生諸君も高専生活に少しは慣れてきたことと思います。「学生」の皆さんには自分で考え行動することが求められています。21世紀の社会では、一人一人が可能性をより一層伸ばし、新しい時代を生きる上で必要な資質・能力を獲得することが必要です。その為、我が国では初等教育から高等教育まで、学習者が主体的に学ぶ「アクティブ・ラーニング」の導入に取り組んでいます。

「アクティブ・ラーニング」、能動的学習という意味ですが、従来は学生が受動的になりやすい知識伝達型授業形態が中心でした。「アクティブ・ラーニング」は、思考を活性化する学習形態です。例えば、実際にやってみて考える、意見を出し合って考える、解り易く情報をまとめ直す、応用問題を解く等、いろいろな活動を介してより深く理解することや、より上手くできることを目指すものです。勿論、考えるためには基礎知識が必要ですから、従来型の授業形態と「アクティブ・ラーニング」を融合した授業を行います。

学生の皆さんは「自覚」、「熱意」、「挑戦」の3つの言葉を忘れないで下さい。

自分には将来豊かな人間性と科学技術の専門性を備えて、様々な形で社会に貢献する責任がありその為に必要な実力を身に付けるという「自覚」を持って下さい。進級・卒業に必要な単位を修得することが目的ではなく、どのような力を身に付けて卒業・修了するのが重要です。常に、向上心を忘れずに自分自身と向き合って努力して下さい。

次は、何事にも積極的に臨む「熱意」です。勉強に対しては元より、課外活動も含めて常に自分にとって少し高い目標を設定して、これを乗り越える気概を持って下さい。このとき越えることが出来た目標が高い程、皆さんにとって大きな自信となり、次の目標を設定する力となります。熱意を持って事に当たる人はきらきらと輝いて見えますし、人から信頼もされます。リーダーシップもここから自然と身に付いてきます。

最後は「挑戦」です。皆さんには「自覚」と「熱意」を持って様々なことに挑戦・チャレンジして欲しいと思います。自分の能力はこの位と過小評価してはいけません。皆さん一人一人の能力は、様々な経験を積むことでこれからどんどん伸びていきます。特に大事なことは、まだ自分自身が気付いていない能力を発見することです。

以上、「自覚」、「熱意」、「挑戦」の3つを忘れずに有意義な高専生活を送って下さい。



▲ 入学式の様子 ▲

副校長（主事団）からのメッセージ

Message

当たり前のことを当たり前

昨年度に引き続き教務主事を務めることになりました、システム制御情報工学科の三井です。

4月4日に入学式が行われ、本科1年162名、3年に留学生2名、専攻科1年17名を迎えました。5名の留学生を含む本科生786名と専攻科生40名で合計826名の学生が在籍しています。校長以下65名の教員が教育・研究指導を行いますので、よろしくお願いします。

学生には「当たり前のことを当たり前やる」ということを言っています。多くの学生はきちんとできているのですが、①学校を休まない、遅刻しない、②自宅学習の時間を増やす、③課題・レポートを出す、④授業中寝ない、スマホしない等「当たり前のこと」ができない学生が増えてきているのが現状です。

アクティブラーニングの導入による学生参加型の授業など工夫を凝らした授業を展開して（本来、授業の理解を深めるためなのですが）学生を寝させないように努力しています。

お子様の将来のためにも、我々教員と保護者が一つになって教育・指導していかなくてはならないと思っています。ご協力のほどお願い致します。



副校長（教務担当）
教務主事 三井 聡

生きる力が育つように

昨年に引き続き学生主事として学生指導全般を担当することとなりました。どうぞよろしくお願いいたします。

先日の新生入オリエンテーションでは、昨年同様に、学校が学生にとって安心して過ごせる場所であることを目指すこと、一人ひとりの人間的な成長を支援していくこと、また始業式では上級生が下級生に範を示すことのできる学校であってほしいことを壇上から訴えました。高専祭や体育大会での圧倒的な団結力や、ときには問題解決に向けて的確・冷静な行動を見せてくれる高学年ですが、今以上に誇れる良き伝統を旭川高専に創り出して後輩に受け継ぐような、そんな高学年であってほしいと願っています。

昨年はツイッターやLINEといったソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）上でのやり取りに起因する学生間のトラブルが頻発しました。保護者の方や学生への注意喚起を行ってききましたが、現在も引き続き対応を迫られている問題です。向かい合って気持ちを伝えたり議論をすることが苦手なためか、つい後先考えずに心のままにインターネット上に書き込んでしまうことが多いのかもしれませんが。他とのやりとりが成り立たない「コミュニケーション崩壊」が起きつつあるのではと危惧しています。人が二人揃えば、そこには小さな社会が生まれます。まずはそうした小さな社会を生き抜く力を身につけてほしいと思います。

ひとつ安堵することもありました。昨年の自転車事故件数は一昨年の1/3程度にまで減り、大事に至る事故もありませんでした。しかし一方では、成人した学生が友人の飲酒運転を助するという重大な法令違反に関わる指導事案もありました。交通事故・違反、薬物犯罪、そしていじめなどは、ひとつ間違えると人命に関わる、そして一生を狂わしかねない事故・事件につながる可能性があります。家庭と学校が手を取り合い、無事に本校を卒業して社会に歩み出すまで、ともに学生を見守り続けることができれば幸いです。



副校長（学生担当）
学生主事 鈴木 智己

「自治力向上」と「女子寮整備」に向けて

昨年度の明誠寮は色々ありました。1年生の夜更かしとSNSトラブル、5年生（特定者）の好き勝手な振る舞いと退寮措置、女子寮定員超過への準備…。その度、寮務主事補および寮務係とともに対応に当たってきましたが、一主事・一教員・一人間としての至らなさや未熟さを痛感し通しました。

さて、新年度。寮における指導方針は、これまで同様「基本的生活習慣の確立」と「寮規則の遵守」ですが、加えて「自治力の向上！」をスローガンに掲げました。日課遵守やマナー改善など、生活に密着したあらゆる場面で寮生自身が生活のクオリティを向上させていけるよう、今年度から「指導寮生」や「専門委員会」なる仕組みをスタートさせました。それらに魂を入れることが我々の役割の一つだと考えています。

もう一つは、今年度定員超過（実員40名/定員35名）となった女子寮です。浴室や食堂など共用施設設備の拡充を進めるとともに、定員増に向けた整備計画についても早急に具体化していきます。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



副校長（寮務担当）
寮務主事 古崎 睦

専攻科の充実に向けて

今年度より専攻科長を務めることになりました電気情報工学科の大島です。どうぞよろしくお願いいたします。今年度の専攻科は1年生17名が入学し、2年生23名と合わせて40名の学生が在籍し、勉強と研究に励んでおります。

昨年度、旭川高専専攻科では学位取得の可否の判断を高専内で決めることができる新しい学位授与制度のもとで初めての修了生を送り出すことができました。また、日本技術者教育認定機構（JABEE）からの継続認定も無事に受けることができました。関係する多くの方々にご協力を頂いたことを大変感謝致します。今後の旭川高専専攻科のさらなる充実に向けて、保護者の皆さまをはじめとする関係者の皆さまには、変わらぬご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

専攻科生には、インターンシップ、特別研究・ゼミナール、エンジニアリングデザイン等の活動を通して、目的意識をもち、自分の能力を高める努力をして立派な技術者になるべく有意義な時間を過ごすことを期待しています。



副校長（専攻科担当）
専攻科長 大島 功三

新学級担任からのメッセージ

Message

1年



機械システム工学科担任
根本 聡

旭川高専で大事なことは、五つの数字に集約されます。その五つと、TPOをわきまえることが重要です。あとは覚悟を決めて実践あるのみです。短期・中期・長期の目標をたてて、有意義な生活をつくりあげていってください。

電気情報工学科担任
降旗 康彦

1Eのみなさん、高専での生活も慣れてきたでしょうか。いろいろ新しいことが目の前に現れて、大変かと思いますが、自分にとって何が大切か考え、お互いを大切にして、充実した高専生活を送っていただければと思います。おすすめの映画は、小津安二郎の『お早よう』です。



システム制御情報工学科担任
渡辺 みのり

高専生活を有意義にするため、沢山チャレンジしよう。1回ではできないかもしれないけれど、必ず何回かチャンスが巡ってきます。その時に悔いを残さないように日頃から準備をしよう。チャレンジは、勉強でも、部活でも、生活でも、なんでも良いです。担任は応援しかできませんが、全力で君たちを応援します。

物質化学工学科担任
櫻井 靖子

長いようであつという間に過ぎていく5年間のスタートです。「相手を思いやる」、「健康維持に努める」、「勉強できる環境にいることを幸せに思う」。この3つをいつも気に留めながら過ごしてほしいと思います。5年を経たさらにその後のみなさんが社会で活躍するために、今を一步一歩進んでいきましょう。



3年



機械システム工学科担任
石向 桂一

高専生活も今年度で折り返しです。そろそろ進路を見据え始めていますか?これからの3年はあつという間です。毎日、勉強や部活で大変かもしれませんが、頑張った先には必ず明るい未来が待っています。就活や進学の際に後悔しないよう、皆で協力しながら日々全力で過ごしましょう。これから3年間、宜しくお願い致します。

電気情報工学科担任
宣保 達哉

3年生は将来について考え始める時期なので、まずは将来の目標を見つけましょう。目標さえあれば人生で怖いことなどありません。目標を見つけるためにも学生の皆さんは、担任を上手く活用して下さい。私も皆さんに活用してもらるように努めます。残り的高専生活、残り多い日々を送れるようお互いに頑張らしましょう。



システム制御情報工学科担任
阿部 晶

縁あって3年生の担任を務めることになりました。どうぞよろしくお願い致します。3年生は高専生活5年間の折り返し地点です。2年前の入学式にはどのような思いを持っていましたか?その思いは薄れていませんか?今一度、自分の夢・目標を立て、これを実現できるよう行動してください。これからは、「自分の足で歩く(自ら考え行動する)」ことが重要です。

物質化学工学科担任
千葉 誠

この4月より旭川高専 物質化学工学科3年の担任になりました千葉 誠です。これからよろしく願います。これからの3年間は多くの学生にとって今後の人生における重要な分岐点になると思います。高専最後の3年間で多くのことを学び、考え、感じ、経験し、有意義ですばらしいものにしていきましょう。



一般理数科 准教授
渡辺 みのり

昨年8月の暑い最中、爽やかな挨拶が行き交う旭川高専へと着任しました。専門は高エネルギー物理で、つくば市で行われているBelle実験に参加しています。この国際共同実験で培った経験を皆さんに伝えていきたいと思っています。



技術創造部教育研究グループ 技術職員
菅 結実花

私は本校の専攻科出身で、金属板の塑性加工等の研究を行っていました。我々技術職員は、仕事に必要な「実践力」を、学生の皆さんに伝えることが主な役目だと考えております。皆さんが一人前の技術者になるためのサポートを、微力ながらしていきたいと思っています。高専でのものづくりライフ、楽しんでいってくださいね。



技術創造部教育研究グループ 技術職員
富樫 愛采

昨年度まで本科システム制御情報工学科で学生をしていました。春からは技術職員として、気持ちを切り替えて日々の業務に取り組んでいます。まだまだ不慣れなことが多いですが、学生の時の経験を活かして皆さんにわかりやすい実習ができるように工夫していきたいと思っています。校内で見かけたらぜひ気軽に話しかけてください。



学生課教務係
山田 実沙紀

この春、北海道教育大学旭川校理科教育専攻を卒業し、晴れて旭川高専の職員としてスタート出来ますことをとても光栄に思っております。新規採用ということでもまだまだ至らない点が多々あると思いますが、少しでも皆さんのお力になれるよう一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



新任教職員
からの
ご挨拶

Greeting

学生総合支援センターからのお知らせ

Information

学生相談室開室日

旭川高専における組織改革の一つとして平成27年度から、学生相談室・キャリア形成支援室(旧進路支援委員会)・特別支援室の三室が統合され、学生総合支援センターとなり、私がセンター長を仰せつかってから早1年が経過しました。本センターは、学生相談、キャリア形成支援、学習支援および特別支援教育の推進、またいじめやハラスメントを含む相談、メンタルヘルス、進路に関する指導、特別の配慮を必要とする学生のための学習環境の整備および支援など、学生に対する総合的な支援を行うのが目的です。なお、今年度の室長は昨年度に引き続き、学生相談室は一般理数科の近藤先生、キャリア形成支援室は私が兼任、特別支援室は教務主事であるシステム制御情報工学科の三井先生となっております。何かありましたら、学生の皆さんは勿論のこと保護者の皆様も、私をはじめ、各室長に相談いただければ幸いです。微力ではありますが、本校学生のために全力を尽くしたいと考えております。最後になりますが、保護者の皆様のご協力・ご支援のほど、よろしくお願い致します。

学生総合支援センター長
石井 悟



曜日	時間*1	相談員	連絡先
*2 月	15:00 }	教員相談員 木本 理可 (一般人文科)	0166-55-8054 (木本) kimoto@asahikawa-nct.ac.jp
	17:00	川江 修 (技術創造部)	0166-55-8128 (川江) kawae@asahikawa-nct.ac.jp
火	12:30 }	カウンセラー (臨床心理士) 石黒 三知子	0166-55-8146 ishiguro@asahikawa-nct.ac.jp
*2 水	15:00 }	教員相談員 小林 渡 (物質化学工学科)	0166-55-8039 (小林) wataru@asahikawa-nct.ac.jp
	17:00	近藤 真一 (一般理数科)	0166-55-8064 (近藤) kondo@asahikawa-nct.ac.jp
木	13:30 }	カウンセラー (臨床心理士) 藤井 厚子	0166-55-8146 0166-22-8189 (六条神経科) fujii@asahikawa-nct.ac.jp
金	15:00 }	教員相談員 松岡 俊佑 (機械システム工学科)	0166-55-8007 matsuoka@asahikawa-nct.ac.jp
月 }	9:00	補助相談員 及川 久美子 (看護師)*3	0166-55-8145 oikawa@asahikawa-nct.ac.jp
	16:00	沢谷 みゆき (非常勤看護師)*3	m_sawaya@asahikawa-nct.ac.jp

*1 開室時間等については、休日・長期休暇・試験期間を除く。
*2 月曜日・水曜日は隔週交代になります。
*3 看護師は隣の医務室にあります。

新入生合宿研修

各学科の級長にインタビューしました



- ① 印象に残った競技は?
- ② 今後について何か一言
- ③ クラスの雰囲気について

機械システム工学科1年
伊藤 空雅

- ① 一番勝ちが見えていた綱引き!
- ② やんちゃな人が多いけどうまくまとめて体育大会で優勝したい
- ③ にぎやかだが、けじめをつけるのが苦手...

電気情報工学科1年
一條 圭太

- ① 初めての形態だった綱引き
- ② クラスみんなで仲良く体育大会を盛り上げていきたい
- ③ まだまとまりがない

システム制御情報工学科1年
斎藤 立樹

- ① 特に作戦は立ててなかったけど優勝できた綱引き
- ② ケジメをしっかりつけて体育大会を楽しみたい
- ③ ノリが良くて級長やりやすい!!

物質化学工学科1年
末廣 夏来

- ① 唯一優勝できた玉入れ!
- ② クラスで団結して行事を全力で楽しむ!
- ③ みんな明るくて楽しいクラス



創作活動▶



▲スポーツ活動



◀食事風景

学生会会長挨拶

物質化学工学科4年 佐々木 慈生

4月14・15日の2日間、新入生合宿研修に行かせていただきました。私にとってはこれが3回目の参加になります。今年の1年生は活発という印象が強く、行きのバスからワイワイと、つい2週間前に初めて知り合った仲間とは思えない賑やかさでした。スポーツ活動では互いの名前を呼び合って、盛んに声援を送り、全力で楽しむ姿も見られました。もう毎年恒例になりつつある小西先生の喝(?)を真剣に聞き入れ、キビキビと行動できていたと思います。校歌練習では、圧倒的にそそり立っていました!夕食後(一部の人は入浴後)の学科別オリエンテーションでは、1時間という長さにも関わらず、どの学生さんもしっかり聞いてくれました。準備した甲斐がありました。これから高専で過ごす5年間は長いようであつたという間です。その短い5年間に充実させるためにもこの合宿で深まった友人達との絆を大切にしてください。オチがなくてすみません。

行事予定

平成28年度

6～10月

5月	30日(月)～6月10日(金)	前期中間試験(授業内実施)(本科)
6月	11日(土)	平成29年度専攻科前期学力選抜試験
	15日(水)～21日(火)	水原ハイテク高等学校交流事業(受入プログラム)
	23日(木)	進路に関する講演会(本科4年・専攻科1年)
	23日(木)～24日(金)	宿泊研修(本科2年)
	30日(木)	薬物乱用防止講習会(本科4・5年)
7月	3日(日)	オープンキャンパス、体験入学(十勝・オホーツク)
	8日(金)～11日(月)	北海道地区高専体育大会
	14日(木)	TOEIC IPテスト、防火訓練
	21日(木)	思春期講演会(本科2年)
	27日(水)～8月2日(火)	前期末試験(本科)
8月	3日(水)～9日(火)	特別指導期間(本科)
	8日(月)～9月30日(金)	夏期休業(専攻科)
	12日(金)～9月30日(金)	夏期休業(本科)
	17日(水)～9月4日(日)	全国高専体育大会
	20日(土)～21日(日)	体験入学
	26日(金)～9月11日(日)	ニュージーランド・イースタン工科大学語学研修
	31日(水)～9月6日(火)	水原ハイテク高等学校交流事業(派遣プログラム)
10月	8日(土)	北海道地区高専体育大会(ラグビー)
	12日(水)	英検IBAテスト(本科1～3年)、TOEIC IPテスト(本科4・5年)
	13日(木)	技科大編入学説明会(本科4年・専攻科1年)
	16日(日)	ロボコン北海道地区大会
	22日(土)～23日(日)	高専祭、保護者懇談会(本科)
	26日(水)～28日(金)	見学旅行(本科4年)
	29日(土)	平成29年度専攻科後期学力選抜・社会人特別選抜試験



FANCT vol.125

「FANCT」…旭川高専を表す「ANCT」に「F」をつけて「Fun」(楽しい、愉快的)の音を付けました。旭川高専の楽しい情報を伝えること、また、読むのが楽しみな学校だよりになるよう名付けました。



独立行政法人国立高等専門学校機構

旭川工業高等専門学校

〒071-8142 北海道旭川市春光台2条2丁目1番6号

TEL 0166-55-8000 (代表)

FAX 0166-55-8082

<http://www.asahikawa-nct.ac.jp>

学校だよりに掲載されている記事・写真などは、学校だよりへの掲載目的以外の利用及び外部への提供は一切行いません。また、個人情報に関するお問い合わせは、上記までご連絡ください。掲載の記事・写真・イラストなどのコピー・転写等の二次利用は固くお断りしております。

編集後記

平成28年度第1回目の「学校だより FANCT」125号をお届けします。新入生にとっては4月4日の入学式に続き、歓迎(?)の対面式、新入生合宿研修と、矢継ぎ早の行事で1か月が過ぎたのでは？

在校生は新たな学年・クラスで、昨年度を振り返りながら今年度の第一歩を踏み出したことと思います。5年間は長いようで短いですので、自分の夢の実現に向けて、今年も精一杯努力することを願っております。今年度も、このFANCTと学校web pageで、学生たちの学校での様子をお伝えしていきたいと思っております。

学校広報 WG 津田 勝幸